

## 向陽台・長峰・若葉台地区第2層協議体開催実績

平成29年度

日程	会議名	内容
4月21日	向陽台地区 2層会議	「すまいる向陽台」についてより一層の充実を図るための意見交換をする。 すまいる向陽台開催日 4月11日 25日
5月19日	向陽台地区 2層会議	「すまいる向陽台」と認知症サポーター養成講座についての意見交換をする。 「支えあいネットワーク向陽台」の役割分担を行う。 すまいる向陽台開催日 5月9日 23日
6月5日	長峰地区 2層会議	ながみねラジオ体操の現状報告(ロコミにて拡大中)。通いの場支援補助金について説明。「長峰ふれあいネットワーク」の参加者を増やすべく共通認識を図る
6月10日	若葉台地区 2層会議	第2層協議体の役割等の確認を再度行う。男性の魅力ある集いの場開催に向けて意見交換を行う。
6月16日	向陽台地区 2層会議	すまいる向陽台の年間計画について意見交換。中央図書館スタッフの認知症サポーター養成講座受講依頼について話し合い。 すまいる向陽台開催日 6月13日 27日
7月21日	向陽台地区 2層会議	向陽台地区連合会へ代表3名が参加し、今後も定期的に参加する予定。 すまいる向陽台の通いの場支援補助金支給決定報告(広報費・コーディネーター費)
8月7日	長峰地区 2層会議	百村にあるパルスシステムで集いの場として料理教室を開催することになる。地区内(長峰)の活動マップが必要となり、どのような内容のものが良いか意見交換。
8月18日	向陽台地区 2層会議	支え合いの勉強会を終えて感想など話し合う。今後、すまいる向陽台の参加者を対象にアンケートを取り、地域の困り事を絞り込みながら仕組作りへとつなげていく。
9月15日	向陽台地区 2層会議	そうめんを楽しむ会を終えての感想・反省などを話し合う。すまいる向陽台の旗(開催時に飾る)について意見交換をし、少しずつ作成する事となる。
9月16日	若葉台地区 2層会議	地域の活動場所について(リトルバード・デンマークイン若葉台)など検討する。つながりーヨとの協働を検討。若葉台男性の集いについて意見交換。
10月2日	長峰地区 2層会議	長峰地区内での地域支えあいの取り組みの現状と今後の方向性を参加者同士確認を行う。活動マップの必要性がありどのような形式にするか意見交換。
10月20日	向陽台地区 2層会議	活動報告(都で開催したよろず情報交換会・向陽台連合会出席・すまいる向陽台など)を行い情報共有を行う。来年度の方向性と予算について意見交換。

平成28年度

日程	会議名	内容
5月13日	長峰地区 2層会議	昨年度の振り返り。これまでに情報としてあがった地域活動の一覧表を事務局で作成。これをもとに、補足の確認と地域活動について意見交換。
5月17日	向陽台地区 2層会議	前回に続き、マップ作りのワークショップを開催。向陽台地区の会議を月1回開催すること、会の進行を地域住民でもあり、NPO法人の代表でもある方がおこなうことを参加者の総意で決定。
5月19日	若葉台地区 2層会議	昨年度の振り返り。これまでに情報としてあがった地域活動の一覧表を事務局で作成。これをもとに、補足の確認と地域活動について意見交換。
6月17日	向陽台地区 2層会議	これまでのワークショップを踏まえて「向陽台地区に10年後も住み続けるために何が必要か、元気であるために地域に必要なものについて」意見交換。
6月29日	3地区合同 2層会議	これまでマップづくりをテーマに地域にある活動把握を実施してきた。今後は地域課題を整理するために、地域に必要な活動について話し合いを進めていく。次の段階に進むことを3地区合同で確認。
7月15日	向陽台地区 2層会議	地域課題を整理し、向陽台地区には家事を担うもの（ちよこっと支援・ゴミ出しなど）が少ないことがわかった。平尾分譲住宅自治会で実施している「助け合いボランティア」についてその仕組みを聞く会を10月に設けることとした。
8月19日	向陽台地区 2層会議	家事を担うものの創出に向けて、拠点をどのようにしていくか。喫茶陽だまりの営業時間外の空きスペースを活用してはどうか。ふらっと来て陽だまりで集えるような場所ができないか検討していく。
9月15日	長峰地区 2層会議	地域課題整理表をもとに、地域の活動の整理をおこなった。自主化を目的とした転倒骨折予防教室立ち上げを議題に、地域の情報交換をおこなう。
9月16日	向陽台地区 2層会議	喫茶陽だまりの空きスペース利用について、第2層会議メンバーで見学し、向陽台の拠点にできないか検討。運営をボランティアでどのようにするか、場所の手続きはどのようにするか調べていく。
9月17日	若葉台地区 2層会議	地域課題整理表をもとに、地域の活動の整理をおこないながら、意見交換。若葉台は高齢化率も低く、各家庭での問題解決能力も高い地域。地域での見守りや支え合いの必要性は低い。よってしばらく2層会議休止とした。
10月21日	向陽台地区 2層会議	平尾分譲住宅自治会での支え合いの取組みについて自治会長、事務局長にお越しいただき話を伺う。地域性は異なるが、向陽台地区に合った支え合いの仕組みづくりを検討していく。
10月31日	長峰地区 2層会議	自主化を目的とした、転倒骨折予防教室について地域への周知方法など検討。長峰西地区自治会集会所でサロンを立ち上げ予定。東地区でもサロンの立ち上げを検討中などの情報交換。
11月25日	向陽台地区 2層会議	「喫茶陽だまり」（城山文化センター内）空きスペースの利用について、関係各所と調整をおこなう。1月～3月に月2回程度、火曜日で試行する方向性を決定。具体的な内容については次回検討。

12月12日	長峰地区 2層会議	1月から転倒骨折予防教室の開始が決定。3月に終了するため自主化に向けた動きを次回2層会議で情報交換する。11月から開始した長峰西地区自治会集会所「サロン」の報告。今後は自治会を超えての集いの場が必要であることを確認。
12月16日	向陽台地区 2層会議	集いの場の名称を「すまいる向陽台」、地域支え合い推進会議を「支えあいネットワーク向陽台」に改称。平成29年1月～3月を試行期間として月2回火曜日で実施。支えあいネットワーク向陽台から二人ずつ当番で常駐。チラシ配布を自治会が協力。
1月20日	向陽台地区 2層会議	「すまいる向陽台」は、文化センター内でおこなうため、文化センター登録団体へ周知後の開催とする。初回は2月14日(火)。支えあいネットワーク向陽台の代表、副代表を選出した。
2月17日	向陽台地区 2層会議	目的の再確認をおこなう。支えあいネットワーク向陽台は「世代間交流を通して地域で支えあって住み続ける町づくりを目指す。」すまいる向陽台は「向陽台の縁側のひとつとして開催、超高齢社会に向けて支え合える地域住民のネットワークを広げる活動をおこなう」
3月17日	向陽台地区 2層会議	支えあいネットワーク向陽台の会の規約を作成する。内容について全員で検討。すまいる向陽台は試行期間中トラブルなく、4月以降も正式に継続することを決定した。
3月24日	長峰地区 2層会議	転倒骨折予防自主グループ「ながみね会」4月より誕生する予定。長峰地区二層会議の名称を「長峰ふれあいネットワーク」に決定した。4月3日より「長峰地区でラジオ体操を始めよう」がスタート。まずは、二層会議メンバーにて進める。

平成27年度

日程	会議名	内容
9月29日	協議体説明会 3地区合同	稲城市より「稲城市における地域支え合い推進について」説明。助け合いカードゲームによる体験型ワークショップ開催後、意見交換。
12月11日	3地区合同 2層会議	前回の振り返りと今後の進め方について意見交換。次回より3地区に分かれて、地域課題の共有と、地域にある活動を把握するためのマップ作りを実施。
1月29日	向陽台地区 2層会議	稲城市より稲城市の地域包括ケアシステムの取組みを説明。地域包括ケアシステムのなかの協議体の位置づけ、役割について質疑応答、意見交換。
2月13日	長峰地区 2層会議	稲城市より稲城市の地域包括ケアシステムの取組みを説明。地域包括ケアシステムのなかの協議体の位置づけ、役割について質疑応答、意見交換。
2月16日	若葉台地区 2層会議	稲城市より稲城市の地域包括ケアシステムの取組みを説明。地域包括ケアシステムのなかの協議体の位置づけ、役割について質疑応答、意見交換。
3月19日	向陽台地区 2層会議	「地域活動のマップづくり」をテーマにワークショップ実施。地域活動の洗い出しとともに地域課題の共有をおこなう。